

令和元年度事業報告

1. 会員の状況

会員別	平成31年 4月1日	入会	退会	令和2年 3月31日	増減
正会員 (団体)	477	1	2	476	△1
正会員 (個人)	123	6	10	119	△4
賛助会員	186	2	8	180	△6
計	786	9	20	775	△11

2. 総会・理事会の開催

(1) 第71回通常総会

日時 令和元年6月21日(金) 13:30~14:06

場所 ホテル ルポール麹町

審議事項

議案第1号 平成30年度収支決算について

議案第2号 役員を選任について

報告事項

1. 平成30年度事業報告について

2. 平成30年度公益目的支出計画実施報告について

3. 令和元年度事業計画及び収支予算について

出席理事9名、監事1名

(2) 第1回理事会

日時 令和元年5月15日(水) 14:30~15:02

場所 ホテル ルポール麹町

審議事項

議案第1号 平成30年度事業報告について

議案第2号 平成30年度収支決算について

議案第3号 平成30年度公益目的支出計画実施報告について

議案第4号 役員候補者の選任について

議案第5号 第71回通常総会の招集について

出席理事14名、監事1名

(3) 第2回理事会

日時 令和元年6月21日(金) 14:08～14:13

場所 ホテル ルポール麹町

審議事項

議案第1号 副会長(代表理事) 2名並びに専務理事(業務執行理事) 1名の選定について

議案第2号 常勤役員の報酬額について

出席理事14名、監事1名

(4) 第3回理事会

日時 令和2年3月25日(水) 14:55～15:35

場所 ホテル ルポール麹町

審議事項

議案第1号 令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

議案第2号 給与規程の一部改正について

議案第3号 国際居住年記念事業運営要綱の一部改正について

議案第4号 財産運用規則の制定について

議案第5号 特定資産の積立て及び取崩し等に関する規則の制定について

出席理事16名、監事1名

3. 住宅関係功労者表彰委員会

日時 令和2年2月26日(水) 11:00～11:40

場所 ホテル ルポール麹町

議題 令和元年度 住宅関係功労者表彰に係る候補者の審査

4. 国際居住年記念事業運営委員会

日時 令和2年3月19日(木) 11:00～11:50

場所 ホテル ルポール麹町

議題 令和元年度 国際居住年記念賞等受賞候補者の選考

5. 住宅関係功労者表彰式並びに国際居住年記念賞授与式の開催

日時 令和元年6月21日(金) 11:30～12:00

会場 ホテル ルポール麹町

6. 住宅政策の推進

(1) 住宅政策の推進

住宅問題の解決促進と国民の住生活水準の向上に資するため、住宅関係諸団体と協力提携し、住宅政策の推進に協力した。

(2) 「住生活月間」の推進

国民の住意識の向上と、ゆとりある住生活の実現に資するため、国、地方公共団体及び関係諸団体と協力して、「住生活月間」における広報活動、諸行事等を積極的に推進した。

主な行事

- ・住生活月間シンポジウム

開催日 令和元年10月28日(月) 会場:住宅金融支援機構本店 すまい・る ホール

7. 機関誌「住宅」の発行

今日的課題と、真に豊かな住宅・まちづくりの形成に向けて、その解決方を模索しているテーマや地方住宅行政の最新の取り組み等、地域の実状に応じた新しい施策や実例を取り上げ、会員の参考に資するため隔月で発行した。編集にあたっては、学識者による編集アドバイザー会議を開催し、編集方針・内容等について専門的意見等をいただいている。

発行数 年間9,000部

令和元年 5月号 特集・住まいと仕事

令和元年 7月号 特集・人口動態と地域まちづくり

令和元年 9月号 特集・自動運転と居住

令和元年 11月号 特集・民泊のいま(住宅宿泊事業法施行から1年)

令和2年 1月号 特集・多主体協働による居住機能の再生

令和2年 3月号 特集・リフォーム解体新書(住宅ストックの有効活用のために)

8. 住宅・まちづくりに関する広報

当協会ホームページやメールマガジン等を通して、住宅・まちづくりに関する即応的な情報の発信に努めた。会員から提供された情報や各種事業の紹介、提案等の募集や公募、研究成果等の公表、統計データの公表等、双方向型の情報発信を行った。メールマガジンについては、毎月1回定期的な発信を行った。

9. 住宅関係図書等の頒布

公的賃貸住宅の供給の推進に資するため、会員の要望に応え、業務遂行に必須となる次の図書等

を発行及び頒布した。

- | | |
|--------------------------|--------|
| (1) 住宅セーフティネット必携（令和元年度版） | 1,050部 |
| (2) 公営住宅の整備（令和元年度版） | 1,200部 |
| (3) 地域住宅計画必携（令和元年度版） | 1,050部 |
| (4) 公営住宅の管理（令和元年度版） | 1,700部 |
| (5) 公営住宅管理必携（令和元年度版） | 1,400部 |
| (6) 特定優良賃貸住宅の管理（令和元年度版） | 850部 |
| (7) 機関誌「住宅」CD-R版 | |

10. 研修会の実施

公営住宅の整備並びに公営住宅の管理に携わる方々を対象に、業務の円滑な推進を図るため研修会及び現地研修を実施した。公営住宅管理研修会では、特定優良賃貸住宅の管理に係る制度の解説や住宅の管理を巡る諸課題の対応について、法律家による司法判断の観点からの講義を併せて実施した。

- (1) 令和元年度 公営住宅整備事業担当者研修会（参加者 計249名）

【山口県会場】

日時 令和元年7月18日（木）～7月19日（金） 10:00～16:30

会場 ホテルサンルート徳山（徳山市）

参加者 162名

【岩手県会場】

日時 令和元年7月25日（木）～7月26日（金） 10:00～16:30

会場 岩手県産業会館（盛岡市）

参加者 87名

- (2) 令和元年度 公営住宅管理研修会（参加者 計307名）

【岐阜県会場】

日時 令和元年10月24日（木）～10月25日（金） 13:00～16:45

会場 岐阜商工会議所（岐阜市）

参加者 103名

【栃木県会場】

日時 令和元年10月31日（木）～11月1日（金） 13:00～16:45

会場 栃木県総合文化センター（宇都宮市）

参加者 100名

【福岡県会場】

日 時 令和元年11月7日(木)～11月8日(金) 13:00～16:45

会 場 福岡商工会議所(福岡市)

参加者 104名

(3) 公営住宅管理問題セミナー

令和2年3月12日(木)に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症への対応の観点から開催を中止した。

1.1. 受託調査研究の実施

会員等からの受託業務を実施した。

1.2. 住宅政策に関する自主的調査研究の実施

公営住宅事業の推進に資するため、公営住宅の整備と管理の両面からの事例を幅広く収集することに努めた。

1.3. 住宅関係功労者の表彰

会員から推薦のあった候補者について、住宅関係功労者表彰委員会(令和2年2月26日(水)開催)において選考の結果、次の17名を功労者として表彰することを決定した。

お名前 (敬称略・50音順)	年齢	現住所	推薦者
市川 光延	71	徳島県吉野川市	徳島県
梅本 保満	67	岐阜県中津川市	岐阜県
大場 勝己	76	北海道札幌市	公益社団法人全日本不動産協会
奥津 繁美	68	大分県大分市	大分県
尾崎 博	65	大阪府吹田市	独立行政法人都市再生機構
小口 和広	68	埼玉県さいたま市	一般財団法人住宅金融普及協会
小林 英俊	72	富山県富山市	富山県
小路 芳晴	66	福岡県飯塚市	福岡県
杉本 信一	70	熊本県熊本市	熊本県

高岩 信光	68	神奈川県川崎市	独立行政法人住宅金融支援機構
高木 実	65	新潟県新潟市	新潟県
中田 邦道	66	長野県長野市	長野県住宅供給公社
西脇 壽郎	80	三重県四日市市	三重県
向井 雅彦	73	茨城県利根町	東京都住宅供給公社
村岡 健治	70	東京都江東区	一般財団法人住宅金融普及協会
柳橋 義則	69	石川県白山市	石川県
山口 峰穂	69	福井県越前市	福井県

(年齢は令和2年5月1日現在)

1.4. 国際居住年記念事業

(1). 「第32回国際居住年記念事業ハウジングセミナー」

期 間： 令和元年9月9日（月）～9月13日（金）

参加者： 9名

国・地域別参加人数： カンボジア1名、中国5名、モンゴル2名、日本1名

セミナーの内容

- ① 日本の住宅・都市整備に関する学識経験者や実務担当者による講義
- ② 日本の住宅・都市整備の現状に触れる機会として、工業化住宅の生産プロセス、密集住宅市街地、公営住宅団地、歴史的町並み、URの住宅技術開発等を見学。
- ③ セミナー参加者によるレポート発表及び意見交換

(2). 国際居住年記念賞等の授与

開発途上国に出向き、居住環境問題の解決に向けて地域住民と連携しながら、草の根レベルでの国際協力活動に尽力する国内のNGO等の団体を対象に、居住環境の更なる向上と国際協力活動の推進・発展に資することを目的とした、「国際居住年記念賞」の授与は、今年度応募のあった3団体の中から、国際居住年記念事業運営委員会（委員長：岡部明子東京大学大学院新領域創成科学研究科教授）において、「特定非営利活動法人^{かずさ}上総掘りをつたえる会」が選考され、授与することを決定した。

記念賞授賞団体名	代表者（敬称略）	所在地
特定非営利活動法人 ^{かずさ} 上総掘りをつたえる会	代表理事 高橋文代	千葉県袖ヶ浦市今井2-3-7

(3) 海外の居住環境改善活動に関する情報発信

地域の社会資源を活用し、住民や行政との協働活動を実践・計画している日本国内の行政担当者やプランナーたちの活動推進に資するため、主としてアジア各国へ赴いて行政や住民と協働しているNGO等の住環境の改善に向けた活動情報を発信した。

(4) 事業の検証

事業の資質向上等に資するため、平成28年度以降に国際居住年記念賞を受賞した3団体を対象に、受賞後の活動状況や今後の活動計画等についてヒアリングを実施した。

【附属明細書について】

事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。